

ミニ企画展

直実・蓮生の浮世絵展Ⅱ

～ごあいさつ～

“郷土熊谷”を代表する歴史上の偉人に、平安時代から鎌倉時代にかけて活躍した人物、熊谷次郎直実・法力房蓮生法師がいます。

その前半生は、武士・直実として幾多の合戦に参加し、後半生は僧侶・蓮生法師として、浄土宗の開祖・法然上人に帰依したことで知られています。こうした活躍が、人形浄瑠璃・歌舞伎の演目「熊谷陣屋」に取り上げられると、市川團十郎をはじめとした名優によって演じられ、浮世絵の題材となりました。

直実・蓮生法師が描かれた浮世絵には大きく武者絵と芝居絵があります。武者絵では、源平合戦における数々の戦場での活躍ぶりが描かれ、芝居絵では、幾多の名優が演じた直実・蓮生法師の名場面が描かれています。こうした浮世絵は、現代のプロマイド的な感覚で一般庶民に広まりました。

当館では現在、直実・蓮生法師を描いた浮世絵を100点ほど収蔵しています。今回展では、前回に引き続き「直実・蓮生の浮世絵展Ⅱ」と題して、芝居絵を中心に展示いたします。芝居絵は、歌舞伎「熊谷陣屋」や「須磨都源平躑躅」に取材した作品が主で、当代きっての歌舞伎役者が熊谷直実を演じており、その迫力と胸を打つ物語は今も人々に感動を与えています。

これらの浮世絵から、江戸時代において直実の武勇がいかに広まり、人気があったのか、史実とはまた別の直実の物語をお楽しみください。そして、数多の浮世絵師が描き、今もなお愛され続ける直実・蓮生を通じて、熊谷の歴史・文化に関心をお持ちいただければ幸いです。



熊谷陣屋



熊谷陣屋



市川團十郎 演藝百番
熊谷直實



熊谷蓮生法師

会期:令和6年3月5日(火)～6月6日(木)

[休館日:毎週月曜日(祝日は除く)、3/21、4/5、4/30、5/7、5/10]

会場:熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室

時間:午前9時～午後5時

主催:熊谷市立熊谷図書館 住所:熊谷市桜木町二丁目33番地2 電話:048-525-4551